

竹粉を利用した排水の脱窒方法

技術情報

- ・特許名称:脱窒素材及びそれを利用した土壌または排水の脱窒素方法
- ・番号:特開 2008-246460
- ・出願者:宮崎県

ココがすごい!



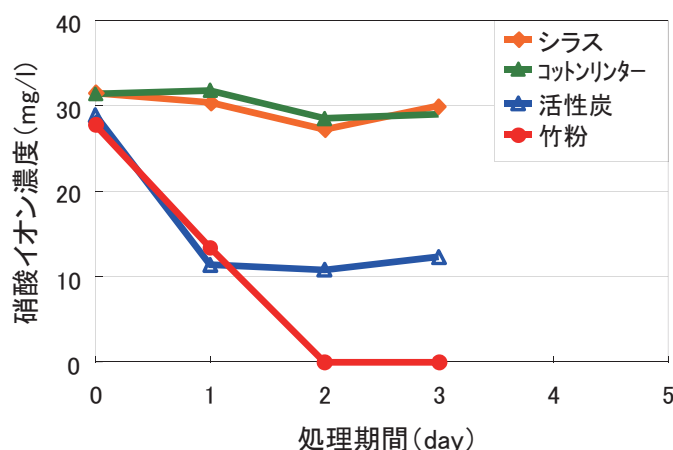
- ①竹の粉を用いて土壌や水中の硝酸態窒素を除去します。
- ②竹を利用するので、放置竹林の有効利用ができます。
- ③安価に処理できます。

技術概要

竹粉に付着する微生物の利用により、硝酸態窒素を含む土壌または排水中の硝酸態窒素を低減、除去します。

特に水中においては、高濃度(1000ppm程度)の硝酸態窒素の低減、除去も可能です。養液栽培排水試験において、効果は実証済みです。

また、放置竹林の竹を利用するので、竹の有効利用にも役立つとともに、排水等の処理剤として大変安価で経済的です。



(図説)

竹粉の脱窒効果を評価。また、比較試験として、シラス、活性炭、コットンリントーを用いて同一条件にて脱窒素効果を評価

【応用例・活用分野等】

○農業・畜産分野への活用...

- ・養液栽培における排水に含まれる硝酸態窒素の低減。
- ・畜産(豚尿)排水における硝酸態窒素の低減。
- ・その他硝酸態窒素を含む排水への利用。

連絡先

機関名:宮崎県工業技術センター

所在地:〒880-0303 宮崎県宮崎市佐土原町東上那珂16500-2

担当部署:資源環境部

電話番号:0985-74-4311

FAX:0985-74-4488

E-mail:info@iri.pref.miyazaki.jp

HP: <http://www.iri.pref.miyazaki.jp>